

1. 教育計画

人間と生活・社会の理解

分野	基礎分野 人間と生活・社会の理解	科目名	コミュニケーションⅠ (基本的なコミュニケーション)
単位・時間	1単位・15時間	対象学年	1年生
方法	講義	時期	後期
講師名 (担当授業時間数)	外部講師 吉田 いくよ (14時間)		
学習目標	人間関係づくりに必要なコミュニケーションの基本的な方法を学ぶ。		
成績評価方法	筆記・実技 試験		
使用テキスト	講師が作成し、準備する。		
参考文献			
履修上の留意			
講師からの メッセージ	コミュニケーションには、文字化できる言葉だけでなく、話し方、しぐさ、視線、声の使い方など、非言語による表現が大きく関わっています。特に医療コミュニケーションにおいては、言葉の使い方（語調や選び方）、表情など、相手への配慮や病状への影響を与えかねません。講師自身の言語非言語に対する研究も取込みながら実践的な授業を進めていきます。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	自己表現 -コミュニケーションとは-	コミュニケーションの意義、目的、手段、形態、話す前に大切な非言語的要素について	講義	フリット
2	2	話し方 -伝わる話し方-	言葉による表現(イントネーション・アクセント)と言葉以外の表現(アイコンタクト・ジェスチャー)	〃	〃
3	2	聞き方 -傾聴-	相手が話しやすくなる「聴き方」について、意見を出すためのポイント	〃	〃
4	2	自他の違いを知る -グループワーク-	グループワークを通して、自他の違いを知る	〃	〃
5	2	電話応対	ビジネス電話の基本 電話のかけ方・受け方	〃	〃
6	2	文書作成	ビジネス文書の種類と作成のポイント	〃	〃
7	2	まとめ	仕事に活かす「話すこと・聴くこと」を捉える	〃	〃
8	2	評価	筆記・実技 試験		